

法人（事業所）理念		会社理念「生きるをたのしく」							
		・感謝される喜び 関わる全ての人、モノ、事柄に感謝をしながら行動し、相手から感謝をされる喜びを感じられる環境づくり							
		・必要とされる喜び 得意なことをもっと得意に 周りから必要とされていることを感じ、喜びを感じられる居場所づくり							
		・安心安全に暮らせる環境づくり 自信と自己肯定感を高めながら、やりがいを見つけ、未来に希望を持てる社会 利用すること、働くこと、すべてに安心ができるような仕組みづくり							
支援方針		当事業所は、子ども一人ひとりの特性や成長段階に応じた支援を行い、自立した生活を送るための力を育むことを目的としています。 子どもたちが安心して過ごせる環境の中で、楽しみながら社会性や生活スキルを身につけられるよう、以下の方針に基づいた支援を行います。							
		1. 子ども主体の支援 子ども一人ひとりの興味やペースを尊重し、自信を持って成長できるよう支援します。得意なことを伸ばし、苦手なことにもチャレンジできる機会を提供します。							
		2. 生活に根ざした実践的な支援 日常生活の中で必要なスキルを自然に身につけられるよう、クッキング活動や家庭菜園などの実践的なプログラムを取り入れます。 また、身辺自立やコミュニケーション力の向上を目指した支援を行います。							
		3. 多様な経験を通じた学び 子どもたちがさまざまな体験を通して、社会との関わり方を学べるよう支援します。 遊びや創作活動、外出活動などを取り入れ、好奇心を育みながら学びの機会を提供します。							
営業時間		学校日	13 時	30 分	から	17 時	30 分	送迎実施の有無	あり
		学休日	10 時	00 分	から	16 時	00 分		
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握 ・生活リズムの安定 ・基本的日常生活動作の習得 ・クッキング活動や家庭菜園を通して、食への興味関心を育む							
	運動・感覚	・遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う ・姿勢保持や体幹を鍛えられるような室内運動遊び ・保有する感覚を十分に活用できる支援							
	認知・行動	・絵本や製作を通して季節を感じる ・製作活動により色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養う ・自己理解を深める							
	言語コミュニケーション	・遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる ・自分の思いが伝わる経験ができるような支援							
	人間関係社会性	・スタッフやお友達と一緒に行う遊びや活動を通して他者との関わり方の経験を積む ・活動を通じて「やり遂げた」という達成感を感じる							
家族支援		・個別療育でのペアトレーニング ・家族からの相談や悩みに対しての助言 ・家族の休息、リフレッシュ					移行支援	・学校などへの情報共有・提供 ・移行支援会議・カンファレンスへの参加 ・就労移行支援における情報提供	
地域支援・地域連携		子どもの成長を支えるため、保護者や学校、関係機関との連携を大切にします。また、定期的な情報共有を行い、子どもが一貫した支援を受けられるよう努めます。					職員の質の向上	より良い支援を提供するため、職員の研修や事業所の自己評価を定期的に行い、支援の質を向上させます。子どもや保護者の声を大切にし、常に成長し続ける事業所を目指します。また、年3回の避難訓練も行います。	
主な行事等		4月 新入・進学お祝い会 5月 端午の節句、避難訓練 6月 ゴミ拾い、遠足 7月 七夕、水遊び	8月 ピース夏まつり、流しそうめん 9月 十五夜、手煮会、避難訓練 10月 ゴミ拾い、ハロウィン 11月 紅葉ドライブ、やきいも	12月 クリスマス会、大掃除 1月 初詣、お正月遊び、避難訓練 2月 節分、バレンタイン 3月 ひなまつり、進級・卒業お祝い会	※状況により一部変更の可能性あり				